

Vol.181



病院ホームページは

http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/

かけはし

理念

すべては患者様と
地域社会のために

発行責任者 病院長 佐々木 順子



冠攣縮性狭心症について

(かんれんしゆくせいきょうしんしょう)

内科医長
吉野 直樹

冠攣縮性狭心症(かんれんしゆくせいきょうしんしょう)をご存知ですか？

狭心症は、心臓に酸素や栄養を送っている冠動脈が狭くなって、一時的に心臓に十分な血液が供給できなくなる病気です。自覚症状として胸痛や圧迫感などが起こります。冠動脈が狭くなる原因によって、労作性狭心症と冠攣縮性狭心症に分けられます。

労作性狭心症は運動などの動作をした時に起こるもので、動脈硬化にて血管が狭くなるとおこる狭心症です。狭心症といえば、一般的にイメージされるタイプです。

それに対し冠攣縮性狭心症は、夜間、早朝のリラックスした時間や就寝中などの安静時にも起こる狭心症です。冠攣縮とは冠動脈の痙攣のことで、血管平滑筋が痙攣し血管の内腔が狭窄します。狭心症の6割に冠攣縮が関与しているといわれ、突然死を起こす原因の一つです。さらに日本人の冠攣縮性狭心症は欧米人に比べて約3倍多いといわれています。

冠攣縮は男性に起こりやすく、特に喫煙は大きな危険因子であることが分かっていますので、まずは禁煙を心がけてください。そのほか、不眠、過労、ストレス、アルコールの飲みすぎなども発作の誘因となります。これらは動脈硬化を進める原因にもなりますので、生活習慣を見直し改善する必要もあります。

冠攣縮性狭心症を診断し予防するために

冠攣縮性狭心症は症状の出現が特徴的ではありますが確定診断に至るには、発作時の心電図変化をとらえることや、冠動脈造影中の薬剤負荷試験で誘発するしかありません。治療としては冠動脈拡張薬である硝酸薬やカルシウム拮抗薬などのお薬によって、冠攣縮を予防する治療を行います。薬の飲み忘れや自己判断で内服を中止すると、狭心症発作が再発することがありますので継続的に服用することが大切です。胸部症状など自覚され狭心症かもしれないと心配になったら、一度受診してみてください。

問い合わせ先 内科受付

外線 078-672-2619

内線 8-63-22619



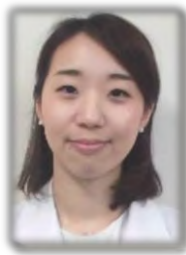
新任医師ご紹介

眼科 厚見 知甫

専門分野 : 眼科

趣味・特技 : 音楽鑑賞、旅行

これからの抱負 : 笑顔を絶やさず、
患者様お一人お一人と向き合い、
より良い医療に努めたいと思います。
よろしくお願い申し上げます。



8月開院日・閉院日のご案内

8月

8月11日(土)は第2土曜
日ですが、祝日のため休
院となります。それに伴い
8月15日(水)が半日開
院となりますので、ご了承
願います。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|------|----|----|----|--------|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| | …休院日 | | | | …半日開院日 | |